

天気の良いこの季節、色々な備えをしてみませんか？

災害の備え

日頃から災害に備える事が大切です！

日本に住んでいると避けられない震災の1つが「地震」です。昨年2016年4月14日21時26分熊本地震が発生しました。沢山の方の命を奪い、日常の普通の生活を奪いました。東日本大震災が発生してからは今年で6年ですがM9級地震の余震は本来、100年以上続き、しかも規模もM8級のものがあるはずなのです。しかし日本では、まず余震の数が異常に少ない、これまで余震は小さすぎる為、今後さらに大きな地震が起こる可能性が高いと言われています。地震に限らずいつ自分の身に災害が降りかかるともわかりません。大切なのはもしもの時の備えです！

震災経験者の準備しておけば良かった・・・ベスト3を今回は紹介いたします！

1位・水の確保は絶対に1番必要！

ライフラインの断絶により一番困ったのは水の確保であり、とりわけトイレの水が確保できずに困りました。洗濯や風呂が制限され衛生面にも苦労をしました。トイレを流す時1回10Lの水が必要で、完全復旧まで水洗トイレは使えない！と考えたほうがいいでしょう。1人分1日3Lを目安に「5日分の水」の備蓄が健康被害を防ぐと言われています。

2位・携帯電話は通信できないときも役に立つ！

大地震の後、携帯電話が通信できなくなったけど簡易ライトとして役立ったと言います。懐中電灯は普段持ち歩いてないけど、携帯ならみんな持ってますよね？電話も時間の経過とともに繋がりはじめます。そこで一番大切なのは充電です！充電が無ければ宝の持ち腐れになってしまうのです。乾電池で充電できる携帯充電器やソーラー、手回し、USB(車でも出来る)タイプなどが販売されています。1つ持っていると非常に便利です！

3位・自転車が最強！

ガソリン不足が震災後は必ず発生します。車やバイクが使えなくなり、電車は運休。結局は自力で漕ぐ自転車が最強なのです！震災直後に街の自転車屋さんから一気に自転車が無くなるというのは有名です。自転車が高値になることもあるようです。

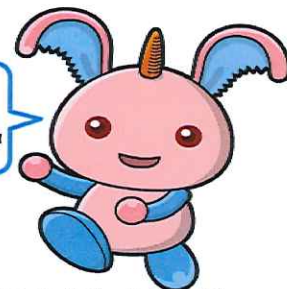
※お持ちの非常品、期限、使用できるかを是非ご確認下さい！

2011年3月11日から6年です。使用期限や、賞味期限が切れてくる時期です！早いものと1年、長いものでも5年かと思えます。ご家族試食してみたり、新しいものと交換してみても如何ですか？非常食を食べたり、使用しますと必要な物が見えてきます！

暮らしの瓦版

北本建設からのお知らせ

2017年
5月号



5月はチャンスです！天気の良い時に是非！

※最近多い住宅のご相談は、雪の重さで弱くなった、樋などの破損により普段の時は大丈夫でも、強風などで飛ばされたり、豪雨で雨漏れが発生したりしています。天気の良い日に自宅周りを確認してみてください。天気が安定しているうちに！



屋根葺き替え



雨樋



外壁コーティング

建物は、定期的な屋根や外壁のメンテナンスをする事で50年、100年と長持ちさせる事が出来るのです！

農事暦 5月

農＝水稲の播種は八十八夜を基準。茄子、胡瓜、馬鈴薯、アスパラガス、苺、筍の収穫。山芋、甘藷、蒔等の栽植。

趣＝牡丹、芍薬、ダリアに追肥。朝顔、鶏頭等の播種。バラ新苗の植付け。花＝花しょうぶ、アヤメ、くちなし、ざくろ。

釣＝ヤマメの最盛期、ハヤ、イワナ。海では、黒鯛、ヒラメ、カワハギ、アナゴ

一粒万倍日 1・4・5・16・17・28・29日

(いちりゅうまんばいび) 一粒の種が万倍にふえる吉日です
そのため諸事成功を願って事始めに用いられます。

求人募集！正社員

正社員募集です！
有資格者大歓迎！

是非、お電話下さい！



北建マスコット さくら

北本建設株式会社

〒364-0003 北本市古市場三丁目131番地

☎ 048-591-1234

※耳寄り情報を求めています。担当者 薩美・太田まで
喜んでお伺いいたします。